

アルプス(ALPS)処理水海洋放出反対



署名(オンライン&署名用紙)

推進ニュース



みやぎ生協・コープふくしま

推進事務局 情報発信チーム

発行日 2021/12/1

No. 18

| | | |
|----------|---------------|-------------|
| 賛同署名総数は | 86,104 | 筆 人 筆 |
| 11/30まで | | |
| *オンライン署名 | 5,505 | |
| *署名用紙署名 | 80,599 | |

<https://www.change.org/Save-the-Ocean-fm>



スマホはこちらから

みやぎ生協・コープふくしまは

東京電力福島第一原発事故におけるアルプス処理水(冷却水などの汚染水)の海洋放出に反対です。反対署名運動へのご協力をお願いします。

オンライン署名は右QRコードで直接 署名サイトへアクセスできます。
★オンライン署名と併せ署名用紙での署名も行っています。HPまたは事務局へお問い合わせ願います。

◆全国のみなさんありがとうございます。

毎日全国各地から届くたくさんの署名。心から感謝いたします。一旦の区切りの11月末集約状況については(12/6到着分までとし)次回号で報告させていただいています。以降も署名は続きます。

〇ぞくぞく届いてます。ありがとうございます。

- ・コープさっぽろ ・共立社・東都生協
- ・生活クラブ生協青森、東京、愛知、京都エル・コープ、岩手、大阪、千葉、埼玉



●東日本大震災を忘れない。繋ぐ。震災遺構・伝承館を紹介します。宮城・福島



◆宮城県:みやぎ生協東日本大震災学習・資料館(みやぎ生協文化会館ウイズ内)
未曾有の被害をもたらしたこの東日本大震災を決して忘れず、この震災に際して取り組んだことを後世に伝える責務があると考え「東日本大震災学習・資料室」を設置しました。皆さまに実相をご理解いただき、この大震災のことを周りの方々に伝えたいと思います。全国生協のみなさまからいただいたご支援や応援メッセージ、ボランティアセンターの取り組みなど、震災から立ち上がる中での、人と人とのつながりを感じることができる資料館です。

◆宮城県:気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館
水産高校として100年以上の歴史を持つ気仙沼洋南高校南校舎を被災当時のまま保存し、展示施設を併設。海岸まで約500m。4Fの床から25cmの地点まで津波が到達しました。校舎にいた170名ほどの生徒たちはグラウンドに集合後、高台にある階上中学校へ。校舎に残った教員らは屋上に避難し全員無事でした。

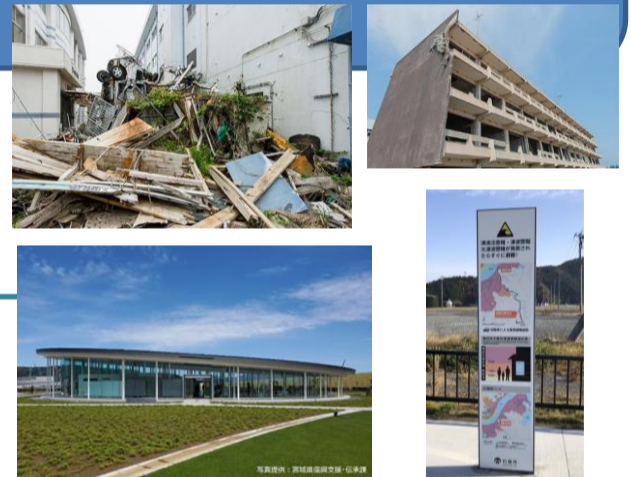
東日本大震災学習・資料室 FLOOR GUIDE フロアガイド



●みやぎ生協 文化会館ウイズ

・所在地◇連絡先 TEL. 022-374-8531
〒981-3194 仙台市泉区八乙女4丁目2-2
みやぎ生協 文化会館ウイズ1階

◆宮城県:みやぎ東日本大震災津波伝承館(石巻市)
リアルな津波の映像や被災者の証言や震災を契機に生まれた地域の復興に関する取組等を紹介しています。



◆宮城県:名取市震災復興伝承館&かわまちてらす閑上
名取市のなかでも特に被害の大きかった閑上(ゆりあげ)地区に震災復興伝承館が2020年5月オープンしました。震災前の閑上地区のジオラマと現在の名取市のマップが設置してあり、町並みの変容が見てとれます。2019年4月に営業開始した「かわまちてらす閑上」には魚介を提供する飲食店を中心に、水産加工品や県内産の野菜、菓子などを販売する26店舗が軒を連ねます。



◆福島県富岡町:震災伝承施設「とみおかアーカイブ・ミュージアム」2021.7月オープン
富岡町の成り立ちと複合災害をもたらした地域の変化を伝える、貴重な地域資料を収蔵・保存する場所です。住民への避難を呼びかけた後、津波に巻き込まれて2人の警察官が乗っていたパトカーなど震災遺構約430点の資料を展示しています。震災前の住民の生活の様子と比較しながら、震災・原子力災害を境に、町にどのような変化が起きたのかを伝えてます。富岡町は福島県沿岸部に位置し、地震・津波・原発事故の影響を大きく受けた町で、町の一部は今でも帰還困難区域に指定されています。



◆福島県双葉町:東日本大震災・原子力災害伝承館
2020.9月オープン
原子力災害を中心とした資料を収集・保存し、震災の記憶の風化防止、複合災害の記録と記憶を防災・減災の教訓として未来へつないでいく施設です。



◆署名集約について

6月からスタートした「ALPS処理水海洋放出に反対する署名」は、11月末日(12/6到着分まで)で一旦集約をさせていただきます。取り組みご協力ありがとうございます。全国のみなさまにご協力いただいた賛同署名総数は8万筆を超える取り組みになっており大きな力となっています。心から感謝いたします。

みなさまから頂いた思いを政府、東電に届けたいと考えています。(2022年1月予定)

●尚12月以降も署名(オンライン・署名用紙とも)の取り組みは継続して参りますので引き続きよろしくお願い致します。



【学習会を考えられている皆様へ】

学習会に関する問合せ・相談などお気軽に下記推進事務局にお寄せください。オンラインでの報告説明・意見交流などの調整も致します。(担当 央戸)

<情報・お問い合わせ先>

みやぎ生協・コープふくしま 福島県本部内
「アルプス(ALPS)処理水海洋放出に反対する署名」推進事務局
〒960-8566 福島県福島市森合字清水7番地 コープふくしま いずみ店2F
TEL024-557-1181 FAX557-5359 * mail :sn.f10243sn@todock.coop (根本)



<編集後記>erikoのつぶやき

コロナウイルスが猛威を振るい始めて早2年。よもやマスク生活がこんなに長く続くとはい想像もしなかったですね。マスク着用の功名か、嗅覚が鋭くなっているように感じます。そもそも鼻がいい編集者。過去にコープみらいフェスタで日本生協連商品検査センターが行っていた天然香料と人工香料かぎ分けテストで全問正解したのが密かに自慢です。最近では家族の洋服についた匂いでこのお店に行っていたか分かってしまうレベル。う〜ん、これはもはや探偵レベル、いや、炭治郎レベルか?

